

大学から社会へ、世界へ。
優れた「実践力」を育むWプログラム。

Career
Design
Program

Hokkai
Business
English

キャリアデザインプログラム × 北海経営 English

ここで私、新しい自分を学ぶ。

BE  VISIONARY.

北海経営

CDPおよびHBEは1部経営学科・
経営情報学科の開講科目です

CDP

Career
Design
Program

「学術」と「実践」をつなぐ
「第三の学びの場」で
質の高いビジネスを創造する

— CDPの特徴 —

「応用力」と「反省力」を養うプログラム

CDPは、大学と企業等の協働・連携・交流を軸とする、講義でもゼミでもない「第三の学びの場」です。学術的な知見と実践的なスキルを結びつけ、質の高いビジネスを創造する力を磨くとともに、地域企業との連携を通じて社会人としての視点を養います。

ビジネスの現場では思わぬ課題や失敗に直面することも少なくありません。CDPでは、専門的な知識を実践に適用するとともに、専門外の分野にも目を向けて課題解決を図る「応用力」と、失敗を糧として画期的なアイデアを創出する「反省力」を醸成するプログラムを用意しています。



— プログラム概要 —

「応用力」を伸ばす

オンデマンド講義やワークショップ、コンペティション形式を取り入れ、ビジネスの現場に対応できる応用力を養います。

1年次 (前期)

アカデミックリテラシー [2単位]

現象に対する経営学的なアプローチや科学的な思考法について広く学ぶとともに、大学で学ぶ専門知識を理解し活用するための基本スキルを習得します。

「反省力」を伸ばす

失敗を反省することが画期的なアイデア創出につながります。最終コンペで高評価を得た学生は、札幌市が主催する大学生向け起業プログラムに参加できます。

2年次前期

ビジネス実践力講座 [1単位]

企業連携プログラムを通して社会人とともにリアルなビジネスの課題解決に取り組み、アカデミックな理論を実践に適用するスキルと、社会人としての視点を養います。

2年次後期

スタートアップ講座 [1単位]

アカデミックな視点でビジネスにアプローチし、障壁や失敗を経験しながら「問い」と「仮説」でビジネスをデザインする手法を学びます。

3年次後期

社会人力講座 [1単位]

ビジネス実践力講座を発展させ、事業分析や商品分析の手法を通してやりたい仕事を考えるワークショップなどを実施。キャリア支援センターと連携しながら、具体的な就活対策も行います。

使える英語を手に入れる。

ビジネスの最前線で
勝てるスキルと

どんなに高度な専門知識も、ビジネスの現場に活かさなければ机上の空論に過ぎません。どんなに流暢な英会話も、ビジネスの視点がなければ単なる日常会話に過ぎません。

大学の学びを「勝てるスキル」へ昇華させ、世界のビジネスシーンで「使える英語」をものにする。北海経営は2つのオリジナルプログラムを通じて、次代のビジネスリーダーを育成します。

4技能+αでグローバルな コミュニケーションスキルを磨き抜く

— HBEの特徴 —

変革の時代に応える新しい英語教育プログラム

コロナ禍や5Gによってコミュニケーションが新たなフェーズに入った今、北海経営の英語教育もさらなる高みへ。多様化が進む世界で自在にコミュニケーションを図り、グローバルな人間関係を構築できる「実践家」を育成します。

HBEでは、英語の本質である「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランスよく育成。さらにビジネスシーンで不可欠な「問題解決能力」と、多様な文化や価値観の中で自由なコミュニケーションを可能にする「多様性社会受容能力」を養うプログラムを通して、グローバルなビジネスリーダーにふさわしいコミュニケーションスキルを育みます。



バランス良く
4技能を習得できる



グローバルシーンで
リーダーシップを発揮する



異文化の考え方を受け入れる
多様性社会受容能力を伸ばす

— プログラム概要 —

1年 2年	英語基本スキル		ビジネスや経済に関する英文記事や文献の読解、ディスカッションやプレゼンテーションなどの実践を通して「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランスよく育成。社会で役に立つ英語の基礎力・応用力の養成を目指します。
3年 4年	英語専門スキル		英文ビジネスメールの書き方や英語によるプレゼンテーションや効果的なビジネス交渉など、ビジネスの実務をベースとしたタスクに対応するための具体的なメソッドを学びます。
2年 4年	課題解決能力	実践スキル	英語・日本語による情報収集・発信のスキルを身につけ、グローバルなビジネスシーンでコミュニケーションしながらプロジェクトを推進する力を養います。
		専門知識	グローバルなビジネスシーンにおける課題を解決し、リーダーシップを発揮するための専門知識とコミュニケーションスキルを学びます。
	多様性社会 受容能力	実践スキル	学生個人による海外留学やインターンシップ、オンライン留学などの参加実績を単位認定する特別講義「異文化交流I/II/III/IV」を新たに開講します。
		専門知識	異文化コミュニケーションの理論に基づいて自己分析を行い、異文化コミュニケーション能力向上のトレーニングやプレゼンテーションなどを行います。

Message from Professors

教員からのメッセージ

きみに学んでほしい理由がある。

社会がわかる。ビジネスが楽しくなる。 さあ、やりたいことを仕事にしよう。

CDPは北海経営のアイデンティティに基づいて展開する独自のキャリアデザインプログラムです。単なる企業見学やレクチャーではなく、企業や社会が抱えるリアルな課題に向き合い、学生らしい学問的知見と自由な発想を駆使し、企業が考えつかないアイデアで課題解決を目指します。決して簡単ではありませんが、自らの発想をビジネスとして具現化できる面白さは例えようありません。失敗もつまずきもすべてが経験となり、社会人としてのベースを築いていくのです。

北海経営には地域の企業や経済団体、市町村などつながりを持つ教員がたくさんいます。卒業生にも道内はもとより世界で活躍する経営者が多く、ビジネス界との太いパイプを築いています。これ

までにもゼミなどを通じて、北海道新聞社との共同編集による業界研究ガイドの出版、(社)日本風呂敷文化協会との連携による風呂敷の魅力発信プロジェクトなどを実現してきました。CDPでもユニークな企業連携プロジェクトを展開していくので、どうぞご期待ください。

学生の中には仕事を「食べていくため」「つまらないけど仕方ない」と後ろ向きに捉える人もいますが、それは社会をわかっていないから。わからないことは不安だけど、わかることが増えると楽しくなる。楽しくなると自分から飛び込んで行きたくなる。知識やスキルを使って「できる」ことと、自分で経験して「わかる」ことはまるで違うのです。



北海学園大学経営学部
教授
佐藤 大輔

今のままではつまらないと感じている人、今までと違う世界に踏み出したい人は、ぜひCDPを受講してください。自分らしく楽しく仕事と向き合う喜び、やりたいことを仕事にする自信が生まれるはず。我々教員は、そんな君たちのポテンシャルを本気で信じて、全力で応援します。

使える英語は「つながる力」。 それが、多様性社会を生き抜く武器になる。



北海学園大学経営学部
教授
内藤 永

経営学部は2003年の開設以来、「ビジネスで使える英語」を見据えた骨太なカリキュラムを展開してきました。開設後10年をかけて「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランスよく育成する

「総合実践英語」を構築。次の10年は海外に学びの場を広げ、より実務に則した「ビジネス英語」に注力してきました。20年にわたる本学部の英語教育は、文部科学省の留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」に学内最多の学生を派遣したり、海外の商談会で学生が通訳を務めるなど、数々の成果を上げています。

次の10年を見据えてHBEが目指すのは「多様性社会におけるコミュニケーション」。性別や国籍、文化、価値観などの違いを受容し、多様な人々とコミュニケーションしていくためには、個性とリーダーシップが不可欠です。HBEでは、英語の4つの基本スキルを磨くとともに、「ビジネス異文化コミュニケーション」などの専門科目を通じて、多様性社会において人とつながるコミュニケーション力を育成します。

世界で活躍するビジネスマンの中には「学生時代は英語が苦手だった」という人も少なくありません。今は必要なくても、社会に出てから英語が必要になることは多いのです。HBEは、学生のうちに英語力=コミュニケーション力を手に入れるチャンスです。

グローバル社会の本質は、ローカルな価値を世界に発信すること。私のゼミでも「ジビエに関する政策提言」「ベトナムの現地調査に基づく北広島スイーツの開発」など、グローバルな視点でローカルビジネスに挑戦しています。ワールドワイドに活躍したい人はもちろん、北海道で地元のために働きたい人にも、HBEはきっと役に立つはずですよ。

